



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月5日

上場会社名 日機装株式会社

(コード番号：6376 東証第1部)

(URL <http://www.nikkiso.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 甲斐 敏彦 TEL：(03)-3443-3714
責任者役職・氏名 経営センター長 田中 康之

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の有無 : 有
 ・法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便的な方法を用いております。
 ・その他影響額が僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (役員賞与引当金)
 当第3四半期から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第4号 平成17年11月29日)を適用しております。
 これにより、営業利益は28百万円減少し、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ29百万円減少しております。
- (貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)
 当第3四半期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。
 これまでの資本の部の合計に相当する金額は、36,662百万円であります。
- ③ 連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結(新規)1社、(除外)1社、持分法(新規)2社、(除外)1社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	44,687	8.6	2,749	△7.7	3,285	△10.2	2,071	8.5
18年3月期第3四半期	41,134	9.7	2,979	38.3	3,659	40.9	1,909	24.4
(参考)18年3月期	58,916	8.5	5,630	50.7	6,553	49.4	3,709	47.3

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	30.91	—
18年3月期第3四半期	27.49	—
(参考)18年3月期	52.48	51.98

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。
 2. 平成18年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、調整計算の結果、1株当たり四半期(当期)純利益が希薄化しないため記載しておりません。また、平成19年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当社グループの第3四半期の連結業績は、受注高49,286百万円(対前年同期比7.3%増)、売上高44,687百万円(同8.6%増)、経常利益3,285百万円(同10.2%減)、四半期純利益2,071百万円(同8.5%増)となりました。セグメント別では、対前年同期比で工業部門は増収増益となりましたが、医療部門は増収減益となりました。売上、利益ともにおおむね通期業績予想に沿って推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 た り 本 純 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	76,232	37,168	48.1	567.16
18年3月期第3四半期	65,576	39,599	60.4	569.07
(参考)18年3月期	70,529	41,584	59.0	595.65

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	△2,420	△5,260	6,708	7,152
18年3月期第3四半期	736	359	△2,678	5,426
(参考)18年3月期	4,902	△1,224	△2,671	8,077

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

総資産は76,232百万円となり、対前連結会計年度末比5,703百万円増加しました。

これはたな卸資産の増加(対前連結会計年度末比2,781百万円増)、投資有価証券の増加(同3,942百万円増)および有価証券の減少(同1,244百万円減)などによるものです。

負債合計は39,063百万円となり、対前連結会計年度末比10,727百万円増加しました。主に短期借入金の増加(同10,796百万円増)によるものです。

純資産合計は37,168百万円となり、前連結会計年度末の少数株主持分及び資本合計と比べ、5,024百万円減少しております。これは自己株式の増加(同△5,532百万円増)によるものです。

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、主にたな卸資産の増加および法人税等の支払いにより、2,420百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得などにより、5,260百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入れによる収入により、6,708百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ925百万円減少し、当四半期末残高は、7,152百万円となりました。

[参考] 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	64,000	6,000	3,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 54円14銭

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記の予想は平成18年11月2日に公表いたしました金額から「1株当たり予想当期純利益(通期)」を自己株式数の増減等の影響を補正している点を除き、不変です。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
現金及び預金	5,508		7,281		8,174	
受取手形及び売掛金	20,156		21,790		21,527	
有価証券	441		49		1,294	
たな卸資産	9,923		12,838		10,057	
繰延税金資産	1,003		1,082		1,047	
その他	559		940		651	
貸倒引当金	△113		△139		△129	
流動資産合計	37,479	57.2	43,845	57.5	42,623	60.4
II 固定資産						
1 有形固定資産						
建物及び構築物	8,783		8,599		8,769	
機械装置及び運搬具	2,839		3,134		2,836	
土地	3,310		3,282		3,281	
建設仮勘定	67		181		43	
その他	807		1,003		909	
有形固定資産合計	15,808	24.1	16,200	21.2	15,839	22.5
2 無形固定資産	1,262	1.9	1,354	1.8	1,299	1.8
3 投資その他の資産						
投資有価証券	9,811		13,513		9,571	
長期貸付金	173		153		151	
繰延税金資産	76		31		32	
破産更生債権等	303		2		5	
その他	1,017		1,133		1,010	
関係会社投資損失引当金	△50		—		—	
貸倒引当金	△306		△2		△4	
投資その他の資産合計	11,026	16.8	14,832	19.5	10,766	15.3
固定資産合計	28,097	42.8	32,387	42.5	27,905	39.6
資産合計	65,576	100.0	76,232	100.0	70,529	100.0
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形及び買掛金	8,239		9,184		10,058	
短期借入金	2,757		13,682		2,885	
一年以内返済予定	990		817		988	
長期借入金	1,070		950		718	
未払金	74		25		109	
未払消費税等	667		126		1,607	
未払法人税等	794		497		508	
賞与引当金	649		741		1,494	
役員賞与引当金	—		28		—	
その他	765		1,272		680	
流動負債合計	16,010	24.4	27,327	35.8	19,052	27.0

区分	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
II 固定負債						
長期借入金	6,878		9,571		6,670	
繰延税金負債	2,006		1,772		1,941	
退職給付引当金	468		146		420	
役員退職慰労引当金	—		233		227	
長期預り保証金	21		11		21	
その他	2		—		2	
固定負債合計	9,377	14.3	11,736	15.4	9,284	13.2
負債合計	25,388	38.7	39,063	51.2	28,336	40.2
(少数株主持分)						
少数株主持分	588	0.9	—	—	608	0.8
(資本の部)						
I 資本金	6,094	9.3	—	—	6,094	8.6
II 資本剰余金	10,278	15.7	—	—	10,304	14.6
III 利益剰余金	21,683	33.1	—	—	23,482	33.3
IV その他有価証券評価差額金	3,178	4.8	—	—	3,102	4.4
V 為替換算調整勘定	33	0.1	—	—	203	0.3
VI 自己株式	△1,669	△2.6	—	—	△1,604	△2.2
資本合計	39,599	60.4	—	—	41,584	59.0
負債、少数株主持分及び 資本合計	65,576	100.0	—	—	70,529	100.0
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金	—		6,094	8.0	—	
資本剰余金	—		10,272	13.5	—	
利益剰余金	—		24,257	31.8	—	
自己株式	—		△7,137	△9.4	—	
株主資本合計	—	—	33,487	43.9	—	—
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	—		2,863		—	
為替換算調整勘定	—		311		—	
評価・換算差額等合計	—	—	3,174	4.2	—	—
III 少数株主持分	—	—	506	0.7	—	—
純資産合計	—	—	37,168	48.8	—	—
負債純資産合計	—	—	76,232	100.0	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)				
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
I 売上高		41,134	100.0		44,687	100.0		58,916	100.0
II 売上原価		28,409	69.1		31,397	70.3		40,033	67.9
売上総利益		12,724	30.9		13,289	29.7		18,883	32.1
III 販売費及び一般管理費		9,745	23.7		10,540	23.5		13,253	22.5
営業利益		2,979	7.2		2,749	6.2		5,630	9.6
IV 営業外収益									
受取利息	16			21			23		
受取配当金	74			89			74		
持分法による投資利益	231			306			251		
受取地代家賃	106			114			139		
為替差益	128			—			362		
その他	317	875	2.1	226	758	1.7	393	1,244	2.0
V 営業外費用									
支払利息	125			128			188		
たな卸資産処分損	51			25			80		
為替差損	—			17			—		
その他	18	195	0.4	50	222	0.5	51	320	0.5
経常利益		3,659	8.9		3,285	7.4		6,553	11.1
VI 特別利益									
固定資産売却益	132			0			155		
投資有価証券売却益	4	137	0.3	—	0	0.0	4	160	0.3
VII 特別損失									
固定資産除却損	102			116			150		
固定資産売却損	15			0			17		
減損損失	163			—			163		
関係会社投資損失	50			—			—		
引当金繰入額	302			—			—		
貸倒引当金繰入額	1			—			1		
役員退職慰労金	—			—			188		
役員退職慰労引当金繰入額	—			—			280		
関係会社整理損	—			—			27		
訴訟和解金	66	702	1.7	—	116	0.3	66	896	1.5
税金等調整前四半期(当期)純利益		3,093	7.5		3,170	7.1		5,817	9.9
法人税、住民税及び事業税	1,154			1,081			2,156		
法人税等調整額	—	1,154	2.8	—	1,081	2.4	△84	2,071	3.5
少数株主利益		30	0.1		17	0.1		36	0.1
四半期(当期)純利益		1,909	4.6		2,071	4.6		3,709	6.3

(注) 前第3四半期および当第3四半期における税金費用については、簡便な方法を採用しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	6,094	10,304	23,482	△1,604	38,277
当第3四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)1			△1,236		△1,236
役員賞与(注)2			△60		△60
四半期純利益			2,071		2,071
自己株式の取得				△5,828	△5,828
自己株式の処分		△32		295	263
株主資本以外の項目の 当第3四半期中の変動額(純額)					—
当第3四半期中の変動額合計 (百万円)	—	△32	774	△5,532	△4,790
平成18年12月31日残高(百万円)	6,094	10,272	24,257	△7,137	33,487

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(百万円)	3,102	203	3,306	608	42,193
当第3四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)1					△1,236
役員賞与(注)2					△60
四半期純利益					2,071
自己株式の取得					△5,828
自己株式の処分					263
株主資本以外の項目の 当第3四半期中の変動額(純額)	△239	107	△132	△101	△233
当第3四半期中の変動額合計 (百万円)	△239	107	△132	△101	△5,024
平成18年12月31日残高(百万円)	2,863	311	3,174	506	37,168

(注) 1 内容は以下のとおりであります。

平成18年6月23日定時株主総会における利益処分項目

836百万円

平成18年11月2日取締役会決議による中間配当額

399百万円

(注) 2 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,093	3,170	5,817
減価償却費	1,267	1,374	1,731
減損損失	163	—	163
有形固定資産除却損	102	116	150
有形固定資産売却益	△132	△0	△155
有形固定資産売却損	15	0	17
投資有価証券売却益	△4	—	△4
連結調整勘定償却額	—	20	3
持分法による投資損益(利益:△)	△231	△306	△251
関係会社投資損失引当金の増減額(減少:△)	50	—	—
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△511	0	△821
退職給付引当金増減額(減少:△)	△171	△385	△221
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	—	5	227
賞与引当金の増減額(減少:△)	△843	△752	1
役員賞与引当金の増減額(減少:△)	—	28	—
受取利息及び受取配当金	△91	△110	△97
支払利息	125	128	188
為替差損益(差益:△)	△81	△2	△139
関係会社整理損	—	—	280
訴訟和解金	—	—	27
製品補償費用	66	—	66
売上債権の増減額(増加:△)	200	△169	△1,086
たな卸資産の増減額(増加:△)	△505	△2,642	△595
仕入債務の増減額(減少:△)	△728	△1,070	1,007
未払消費税等の増減額(減少:△)	29	△177	62
役員賞与の支払額	△49	△60	△49
役員退職慰労金	1	—	1
その他	544	652	128
小計	2,309	△181	6,452
利息及び配当金の受取額	289	376	288
利息の支払額	△122	△120	△198
法人税等の支払額	△1,671	△2,494	△1,545
訴訟和解金の支払額	—	—	△27
製品補償費用の支払額	△66	—	△66
役員退職慰労金の支払額	△1	—	△1
営業活動によるキャッシュ・フロー	736	△2,420	4,902

	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△41	△178	△91
定期預金の払出による収入	37	46	71
有形固定資産の取得による支出	△993	△1,628	△1,430
有形固定資産の売却による収入	285	1	245
営業権の取得による支出	△226	—	△561
借地権の取得による支出	—	△82	—
投資有価証券の取得による支出	△2,507	△4,503	△3,728
投資有価証券の売却による収入	4,035	1,271	4,429
短期貸付けによる支出	△251	△232	△264
短期貸付金の回収による収入	47	63	133
長期貸付けによる支出	△26	△20	△30
長期貸付金の回収による収入	0	3	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	359	△5,260	△1,224
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	6,724	21,857	8,275
短期借入金の返済による支出	△6,814	△11,063	△8,233
長期借入れによる収入	—	3,500	—
長期借入金の返済による支出	△2,068	△779	△2,284
自己株式の取得による支出	—	△5,828	△32
自己株式の売却による収入	83	263	205
配当金の支払額	△590	△1,236	△590
少数株主への配当金の支払額	△12	△4	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,678	6,708	△2,671
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	82	47	144
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△1,500	△925	1,150
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,926	8,077	6,926
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,426	7,152	8,077

5. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	工業部門 (百万円)	医療部門 (百万円)	計 (百万円)	消去または全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	17,545	23,588	41,134	—	41,134
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	17,545	23,588	41,134	—	41,134
営業費用	16,495	20,123	36,619	1,536	38,155
営業利益	1,050	3,464	4,515	(1,536)	2,979

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主要製品
(工業部門)	
流体技術	制御容量ポンプ、キャンドモータポンプ、低温用サブマージドポンプ、コンプレッサ、自吸式スラリーポンプ、プランジャ式ハイパワーポンプ
インダストリアルソリューションズ	
粉体関連	粒度分布測定装置、比表面積測定装置、ゼータ電位測定装置、インライン粉体プロセス粒度測定装置
産業機器関連	冷間等方圧プレス、温水ラミネータ、ドライラミネータ、Annubar流量計、産業用除湿機、アイソ・ボンダー
計装・電力関連	試料採取装置、薬液注入装置、水質分析計、復水検塩装置、ボイラ制御システム、プロセス制御システム、発電所水質分析計、粉体分析自動化システム
複合材	炭素繊維強化樹脂 (CFRP) 成形品、マテライトコンポジット
(医療部門)	
医療機器	人工腎臓装置、透析用消耗品、透析用剤、人工臓臓、輸液ポンプ、透析排水PH処理装置、医療機器ポンプ、排水処理システム他

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,536百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

4. 当社グループは、平成17年10月1日付けで、工業部門のカンパニーの再編をおこないました。工業部門のうち、粉体技術カンパニー、産業機器カンパニーおよび計装・電力カンパニーの3つのカンパニーをインダストリアルソリューションズカンパニーに統合いたしました。

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

	工業部門 (百万円)	医療部門 (百万円)	計 (百万円)	消去または全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	20,531	24,155	44,687	—	44,687
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	20,531	20,155	44,687	—	44,687
営業費用	18,568	21,654	40,223	1,714	41,938
営業利益	1,963	2,500	4,463	(1,714)	2,749

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主要製品
(工業部門)	
流体技術	制御容量ポンプ、キャンドモータポンプ、低温用サブマージドポンプ、コンプレッサ、自吸式スラリーポンプ、プランジャ式ハイパワーポンプ
インダストリアルソリューションズ	
粉体関連	粒度分布測定装置、比表面積測定装置、ゼータ電位測定装置、インライン粉体プロセス粒度測定装置
産業機器関連	冷間等方圧プレス、温水ラミネータ、ドライラミネータ、Annubar流量計、産業用除湿機、アイソ・ボンダー
計装・電力関連	試料採取装置、薬液注入装置、水質分析計、復水検塩装置、ボイラ制御システム、プロセス制御システム、発電所水質分析計、粉体分析自動化システム
複合材	炭素繊維強化樹脂 (CFRP) 成形品、マテライトコンポジット
(医療部門)	
医療機器	人工腎臓装置、透析用消耗品、透析用剤、人工臓臓、輸液ポンプ、透析排水PH処理装置、医療機器ポンプ、排水処理システム他

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,714百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

	工業部門 (百万円)	医療部門 (百万円)	計 (百万円)	消去または全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	25,864	33,052	58,916	—	58,916
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	25,864	33,052	58,916	—	58,916
営業費用	23,137	27,997	51,135	2,151	53,286
営業利益	2,726	5,054	7,781	(2,151)	5,630

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

事業区分	主要製品
(工業部門)	
流体技術	制御容量ポンプ、キャンドモータポンプ、低温用サブマージドポンプ、コンプレッサ、自吸式スラリーポンプ、プランジヤ式ハイパワーポンプ
インダストリアルソリューションズ	
粉体関連	粒度分布測定装置、比表面積測定装置、ゼータ電位測定装置、インライン粉体プロセス粒度測定装置
産業機器関連	冷間等方圧プレス、温水ラミネータ、ドライラミネータ、Annubar流量計、産業用除湿機、アイソ・ボンダー
計装・電力関連	試料採取装置、薬液注入装置、水質分析計、復水検塩装置、ボイラ制御システム、プロセス制御システム、発電所用水質分析計、粉体分析自動化システム
複合材	炭素繊維強化樹脂（CFRP）成形品、マテライトコンポジット
(医療部門)	
医療機器	人工腎臓装置、透析用消耗品、透析用剤、人工臓臓、輸液ポンプ、透析排水PH処理装置、医療機器ポンプ、排水処理システム他

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,151百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

4. 当社グループは、平成17年10月1日付けで、工業部門のカンパニーの再編をおこないました。工業部門のうち、粉体技術カンパニー、産業機器カンパニーおよび計装・電力カンパニーの3つのカンパニーをインダストリアルソリューションズカンパニーに統合いたしました。

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	36,532	951	731	2,918	41,134	—	41,134
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,651	2,221	597	42	5,512	(5,512)	—
計	39,184	3,173	1,328	2,960	46,647	(5,512)	41,134
営業費用	34,851	3,085	1,208	2,960	42,106	(3,950)	38,155
営業利益	4,333	87	120	0	4,540	(1,561)	2,979

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	38,786	1,286	1,120	3,492	44,687	—	44,687
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,746	2,400	658	5	5,811	(5,811)	—
計	41,533	3,687	1,778	3,498	50,498	(5,811)	44,687
営業費用	37,063	3,672	1,630	3,490	45,856	(3,918)	41,938
営業利益	4,461	15	148	7	4,632	(1,883)	2,749

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	計 (百万円)	消去または 全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	52,056	1,526	1,092	4,242	58,916	—	58,916
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	3,796	3,075	707	44	7,624	(7,624)	—
計	55,852	4,601	1,800	4,286	66,541	(7,624)	58,916
営業費用	48,280	4,470	1,632	4,211	58,594	(5,308)	53,286
営業利益	7,572	131	167	74	7,946	(2,315)	5,630

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本国以外の区分に属する主な国または地域

- (1) ア ジ ア：中国、台湾、韓国、タイ、ベトナム
- (2) 北アメリカ：アメリカ
- (3) ヨーロッパ：ドイツ

3. 営業費用のうち消去または全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第3四半期1,536百万円、当第3四半期1,714百万円、前連結会計年度2,151百万円であり、その内容は親会社の管理部門および共通部門に係る費用であります。

(3) 海外売上高

前第3四半期（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	5,896	2,436	3,602	432	12,367
II 連結売上高(百万円)					41,134
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	14.3	5.9	8.8	1.1	30.1

(注) 1. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア：中国、台湾、韓国等

(2) 北アメリカ：アメリカ等

(3) ヨーロッパ：ドイツ、フランス等

(4) その他の地域：ブラジル等

当第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,619	3,475	4,013	609	14,718
II 連結売上高(百万円)					44,687
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	14.8	7.8	9.0	1.3	32.9

(注) 1. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア：台湾、中国、韓国等

(2) 北アメリカ：アメリカ等

(3) ヨーロッパ：ドイツ、イギリス、フランス等

(4) その他の地域：ブラジル、オーストラリア等

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	9,045	3,575	5,053	583	18,259
II 連結売上高(百万円)					58,916
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	15.4	6.1	8.6	0.9	31.0

(注) 1. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国または地域

(1) アジア：中国、台湾、韓国等

(2) 北アメリカ：アメリカ等

(3) ヨーロッパ：ドイツ、フランス、ロシア等

(4) その他の地域：ブラジル等



6. 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）

平成19年2月5日

上場会社名 日機装株式会社

(コード番号：6376 東証第1部)

(URL <http://www.nikkiso.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 甲斐 敏彦
責任者役職・氏名 経営センター長 田中 康之

TEL：(03)-3443-3714

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の有無 : 有
・法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便的な方法を用いております。
・その他影響額が僅少なものにつき一部簡便的な手続きを用いております。

- ② 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
(役員賞与引当金)

当第3四半期から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第4号 平成17年11月29日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益および税引前四半期純利益は、それぞれ21百万円減少しております。

(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)

当第3四半期から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

これまでの資本の部の合計に相当する金額は34,138百万円であります。

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況 (単位：百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	39,175	5.8	2,406	△2.5	2,980	△2.4	1,955	25.4
18年3月期第3四半期	37,040	10.1	2,468	60.9	3,054	37.9	1,560	18.6
(参考)18年3月期	52,770	9.4	4,782	44.7	5,586	37.6	3,146	90.5

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	29.18	—
18年3月期第3四半期	22.46	—
(参考)18年3月期	44.62	44.20

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

2. 平成18年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、調整計算の結果、1株当たり四半期(当期)純利益が希薄化しないため記載しておりません。また、平成19年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態(個別)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資本
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	71,892	34,138	47.5	528.09
18年3月期第3四半期	61,987	37,672	60.8	541.35
(参考)18年3月期	66,194	39,272	59.3	562.69

[参考] 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	57,000	5,600	3,300

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 51円05銭

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記の予想は平成18年11月2日に公表いたしました金額から「1株当たり予想当期純利益(通期)」を自己株式数の増減等の影響を補正している点を除き、不変です。

○添付資料

(要約) 四半期個別貸借対照表、(要約) 四半期個別損益計算書など

以 上

7. (要約) 四半期個別貸借対照表

区分	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)		
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金	3,678		4,882		6,447		
受取手形	4,276		4,090		3,583		
売掛金	16,380		17,758		17,845		
有価証券	441		49		1,294		
たな卸資産	7,298		9,635		7,281		
その他	1,262		1,740		1,629		
貸倒引当金	△6		△13		△8		
流動資産合計		33,331	53.8	38,143	53.1	38,073	57.5
II 固定資産							
1 有形固定資産							
建物	7,467		7,319		7,428		
土地	3,029		3,029		3,029		
その他	2,516		3,061		2,582		
有形固定資産合計	13,013		21.0	13,409	18.6	13,040	19.7
2 無形固定資産	252		0.4	235	0.3	244	0.4
3 投資その他の資産							
投資有価証券	11,195		14,113		10,957		
その他	5,103		6,544		4,437		
関係会社投資損失引当金	△602		△552		△552		
貸倒引当金	△306		△2		△4		
投資その他の資産合計	15,389		24.8	20,102	28.0	14,836	22.4
固定資産合計		28,655	46.2	33,748	46.9	28,121	42.5
資産合計		61,987	100.0	71,892	100.0	66,194	100.0
(負債の部)							
I 流動負債							
支払手形	2,930		2,677		2,873		
買掛金	4,691		5,411		6,217		
短期借入金	2,593		13,336		2,632		
一年以内返済予定							
長期借入金	940		770		940		
未払法人税等	569		39		1,370		
賞与引当金	544		606		1,289		
役員賞与引当金	—		21		—		
その他	2,754		3,373		2,567		
流動負債合計		15,023	24.2	26,235	36.5	17,891	27.0
II 固定負債							
長期借入金	6,770		9,500		6,570		
退職給付引当金	337		—		282		
役員退職慰労引当金	—		205		197		
繰延税金負債	2,182		1,812		1,981		
固定負債合計		9,290	15.0	11,518	16.0	9,031	13.7
負債合計		24,314	39.2	37,753	52.5	26,922	40.7

区分	前第3四半期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)		
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資本の部)							
I 資本金		6,094	9.8	—	—	6,094	9.2
II 資本剰余金							
資本準備金	10,251			—		10,251	
その他資本剰余金							
自己株式処分差益	27			—		53	
資本剰余金合計		10,278	16.6	—	—	10,304	15.5
III 利益剰余金							
1 利益準備金	1,461			—		1,461	
2 任意積立金	15,936			—		15,936	
3 中間(当期)未処分利益	2,391			—		3,978	
利益剰余金合計		19,789	32.0	—	—	21,376	32.3
IV その他有価証券評価差額金		3,176	5.1	—	—	3,099	4.7
V 自己株式		△1,667	△2.7	—	—	△1,603	△2.4
資本合計		37,672	60.8	—	—	39,272	59.3
負債資本合計		61,987	100.0	—	—	66,194	100.0
(純資産の部)							
I 株主資本							
資本金		—	—	6,094	8.5	—	—
資本剰余金							
資本準備金	—			10,251		—	
その他資本剰余金							
自己株式処分差益	—			21		—	
資本剰余金合計		—	—	10,272	14.3	—	—
利益剰余金							
利益準備金	—			1,461		—	
その他利益剰余金							
固定資産圧縮積立金	—			376		—	
別途積立金	—			17,370		—	
繰越利益剰余金	—			2,841		—	
利益剰余金合計		—	—	22,050	30.6	—	—
自己株式		—	—	△7,136	△9.9	—	—
株主資本合計		—	—	31,281	43.5	—	—
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金		—	—	2,856	4.0	—	—
評価・換算差額等合計		—	—	2,856	4.0	—	—
純資産合計		—	—	34,138	47.5	—	—
負債純資産合計		—	—	71,892	100.0	—	—

8. (要約) 四半期個別損益計算書

区分	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	37,040	100.0	39,175	100.0	52,770	100.0
II 売上原価	27,297	73.7	29,014	74.1	38,125	72.2
売上総利益	9,743	26.3	10,160	25.9	14,645	27.8
III 販売費及び一般管理費	7,275	19.6	7,754	19.8	9,862	18.7
営業利益	2,468	6.7	2,406	6.1	4,782	9.1
IV 営業外収益	758	2.1	763	2.0	1,071	2.0
V 営業外費用	172	0.5	189	0.5	267	0.5
経常利益	3,054	8.3	2,980	7.6	5,586	10.6
VI 特別利益	137	0.3	0	0.0	137	0.3
VII 特別損失	560	1.5	102	0.2	729	1.4
税引前四半期(当期)純利益	2,630	7.1	2,878	7.4	4,993	9.5
法人税、住民税及び事業税	1,070		922		1,848	
法人税等調整額	—	2.9	—	2.4	△1	3.5
四半期(当期)純利益	1,560	4.2	1,955	5.0	3,146	6.0
前期繰越利益	831		—		831	
四半期(当期)未処分利益	2,391		—		3,978	

(注) 前第3四半期および当第3四半期における税金費用については、簡便な方法を採用しているため、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。